

消費者庁入札等監視委員会 第16回会議 議事概要

開催日及び場所	令和5年 1月 18日(水) 消費者庁 7-4会議室
委員	井手 秀樹 (慶應義塾大学名誉教授) 石川 純子 (消費者力支援研究所理事長) 竹内 啓博 (公認会計士)
議事	○沖縄県消費生活センター50周年記念シンポジウムに係る会議運営等支援業務 ○孤独・孤立に起因する消費者被害の防止等のための啓発事業運営業務 ○消費者志向自主宣言事業者拡大のための企画・実施業務 ○令和3年度公益通報者保護制度整備運用説明会等運営支援業務 ○2022年4月からの成年年齢引下げを見据えた若年者に対する消費者被害防止等を目的とする若年者向けイベントを活用した情報発信・啓発業務 ○サステナブルファッション推進に向けた動画の制作業務 ○令和4年度消費者支援功労者表彰式等運営等業務 ○令和4年度消費者月間イベント運営等業務 ○その他

○案件詳細	
【競争入札】 最低価格落札方式	契約件名：沖縄県消費生活センター50周年記念シンポジウムに係る会議運営等支援業務 契約相手：株式会社アウルズ 契約金額：4,400,000円 契約日：令和4年4月25日 担当課：新未来創造戦略本部 説明内容：一般競争入札(最低価格)を実施し、変更契約のあったもの。
【競争入札】 総合評価落札方式	契約件名：孤独・孤立に起因する消費者被害の防止等のための啓発事業運営業務 契約相手：特定非営利活動法人消費者スマイル基金 契約金額：12,942,930円 契約日：令和4年9月9日 担当課：消費者政策課 説明内容：一般競争入札(総合評価)を実施し、1者応札となったもの。
【随意契約】 企画	契約件名：消費者志向自主宣言事業者拡大のための企画・実施業務 契約相手：株式会社インプレッション 契約金額：19,994,700円 契約日：令和3年12月20日 担当課：参事官(公益通報・協働担当)

	説明内容：企画競争を行った上で、随意契約となったもの。
【競争入札】 最低価格落札方式	<p>契約件名：令和3年度公益通報者保護制度整備運用説明会等運営支援業務</p> <p>契約相手：株式会社ステージ</p> <p>契約金額：5,825,600円</p> <p>契約日：令和3年11月17日</p> <p>担当課：参事官（公益通報・協働担当）</p> <p>説明内容：一般競争入札（最低価格）を実施し、変更契約のあったもの</p>
【随意契約】 性質	<p>契約件名：2022年4月からの成年年齢引下げを見据えた若年者に対する消費者被害防止等を目的とする若年者向けイベントを活用した情報発信・啓発業務</p> <p>契約相手：株式会社W TOKYO</p> <p>契約金額：11,330,000円</p> <p>契約日：令和3年10月1日</p> <p>担当課：消費者教育推進課</p> <p>説明内容：特命（企画競争、公募及び不落・不調を除く）による随意契約を行ったもの。</p>
【競争入札】 最低価格落札方式	<p>契約件名：サステナブルファッション推進に向けた動画の制作業務</p> <p>契約相手：日本電産株式会社</p> <p>契約金額：268,600円</p> <p>契約日：令和3年12月1日</p> <p>担当課：消費者教育推進課</p> <p>説明内容：一般競争入札（最低価格）を実施したもの。</p>
【競争入札】 最低価格落札方式	<p>契約件名：令和4年度消費者支援功労者表彰式等運営等業務</p> <p>契約相手：株式会社日本旅行</p> <p>契約金額：2,338,050円</p> <p>契約日：令和4年4月4日</p> <p>担当課：消費者教育推進課</p> <p>説明内容：一般競争入札（最低価格）を実施したもの。</p>
【競争入札】 最低価格落札方式	<p>契約件名：令和4年度消費者月間イベント運営等業務</p> <p>契約相手：株式会社ツクルス</p> <p>契約金額：3,226,300円</p> <p>契約日：令和4年4月7日</p> <p>担当課：消費者教育推進課</p> <p>説明内容：一般競争入札（最低価格）を実施したもの。</p>
委員からの意見・ 質問 それに対する回答 等	別紙のとおり

1. 沖縄県消費生活センター50周年記念シンポジウムに係る会議運営等支援業務	
各都道府県にある消費生活センターが、それぞれ周年を迎えるごとに消費者庁主催のこういう形で契約を執り行っているのか。また、今回は沖縄県の経費負担はあったのか。	2022年は、沖縄本土復帰50周年であり、政府全体として沖縄県を舞台にイベント等を積極的に行っていくという方針等があり、そのような流れを踏まえ、消費者庁としても消費者行政に係る本件イベントを実施したもの。沖縄県から経費負担はない。なお、沖縄県には参加者募集や会場選定等の面で協力いただいた。
予定価格と入札金額に格差があるか、外国から招待する旅費を含めて予定価格を立てていたものが、ウェブ会議で行うことにより予算が圧縮されたという理解でよいか。	過去に、新未来創造戦略本部が主催する国際シンポジウム等の運営支援業務を受託した事業者の多くは、通訳・翻訳に関しては他の事業者にも再委託することが多かったが、今回落札した事業者は、通訳・翻訳についても自社の人的リソースを充てられる事業者だったことから、再委託が生じず、入札価格の抑制につながったものと考えられる。
2. 孤独・孤立に起因する消費者被害の防止等のための啓発事業運営業務	
予定価格を立てる際に、見積書を今回の落札業者とそれ以外の事業者からも取っていると思うが、実際に入札に参加されたのは落札業者のみであったようだが、もう片方の事業者が入札に参加されなかった事情は、把握しているのか。	当該事業者からは、回答をもらえていないが、入札説明書を取り寄せてくれた他の事業者によると、知見がないとできないため二の足を踏んだという回答があったので、事業内容が非常に特殊性が高く、競争になりにくい分野だったと考えられる。
今年が初めての事業か。	然り。今回初の試みであり、手探りの状況である。
3. 消費者志向自主宣言事業者拡大のための企画・実施業務	
本事業は、変更契約を行っているのか。している場合には、その理由を説明してほしい。	何回か変更契約をしている。受託された事業者からの再委託の関係で契約変更を行った。
事務処理マニュアルというものを作られているようだが、これはどういったものなのか。事務処理マニュアルの位置づけを教えてください。	請負契約等とは違って、我々の業務を事業者の方々に委託をして担っていただくので、詳細に業務指示を行う必要があると考えている。
事後検証のような自主経費の精査のようなものはするのか。	然り。事業終了後に精算を行うために細かくチェックをしている。
4. 令和3年度公益通報者保護制度整備運用説明会等運営支援業務	

<p>契約変更を2回しているが、変更点は何か。</p>	<p>1回目の契約変更では、民間事業者向け説明会、国の行政機関向けの研修会についての増減があったことや、地方公共団体向けの研修会についての日程の変更に伴い、自前で対応する業務が追加になったことに付随して経費が発生したこと等による。2回目の契約変更では、民間事業者向けの説明会をさらに追加で行っていること、配信方式を変えたこと等。</p>
<p>5. 2022年4月からの成年年齢引下げを見据えた若年者に対する消費者被害防止等を目的とする若年者向けイベントを活用した情報発信・啓発業務</p>	
<p>随意契約になった理由はなにか。</p>	<p>新型コロナウイルスの影響で、イベント自粛の傾向があり、イベントがなかなか開催されない状況の中で検討した結果、TGC teen というイベントが出てきた。検討段階において、生活に密接に係る衣食住イベントを検討していたが、コロナ禍で食に関するイベントは完全にやっていたいなかった。住というと若者世代に刺さらないということもあり、衣である本イベントを特定した。</p>
<p>6. サステナブルファッション推進に向けた動画の制作業務</p>	
<p>動画の要求水準を仕様段階で明確にした方がよいと思うが。</p>	<p>応札時に低価格であったが、事業者にはアリス等を行い、当庁が求める水準に満たしていることを確認している。</p>
<p>予定価格算出にあたっての参考見積徴収について高い事業者から取り寄せているイメージがあるが。</p>	<p>今後の発注に向けて検討をしていきたい。</p>
<p>7. 令和4年度消費者支援功労者表彰式等運営等業務</p>	
<p>参考見積を出してきた事業者が応札していないようだが、理由等は確認しているか。</p>	<p>参考見積は依頼したが、応札されなかった理由については承知していない。</p>
<p>8. 令和4年度消費者月間イベント運営等業務</p>	
<p>質疑とくになし。</p>	